

# 平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 観光課  
 担当名: 観光・アニメ担当  
 内線: 3955 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B39	アニメだ！埼玉事業			一般会計	商工費	観光費	観光費	彩の国観光振興推進費	
事業期間	平成28年度～平成33年度	根拠法令	なし				宣言項目	11 オリンピック・パラリンピックなどを契機とした地域の活性化	
							分野施策	040835 観光の振興	
<b>1 事業の概要</b> 東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、外国人観光客の誘致につなげる。アジアを始め、海外で人気のある埼玉観光サポータークレヨンしんちゃんの街「春日部」から情報発信する。また、(一社)アニメツーリズム協会等とも連携し、国内外のアニメファンを埼玉県に呼び込む。さらに、本県にゆかりのあるアニメ・マンガの舞台地を活かしたイベントを通じて「埼玉＝アニメの聖地」のイメージの定着を図る。  (2) アニメだ！埼玉事業 節減による減 内定増による財源更正				<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 ア アニメ拠点整備事業 5,578千円 イ アニメだ！埼玉事業 15,588千円 ウ 埼玉観光サポーター事業 11,110千円 エ アニメの聖地創造・活性化事業 432千円  (2) 事業計画 ア アニメ拠点整備事業 アニメによる集客に商業施設が注目しており、商業施設内に埼玉県内のアニメ・マンガを恒常的に紹介するアニメ拠点を整備する。 イ アニメだ！埼玉事業 アニメ祭の開催。また、鉄道でめぐるアニメ・マンガ横断ラリーを実施(7～12月)。さらに、通年で「アニメだ！埼玉」広報事業を行う。 ウ 埼玉観光サポーター事業 埼玉観光サポーターとしてクレヨンしんちゃんを引き続き任命し、イベント等に参加してもらう。埼玉観光サポーター「クレヨンしんちゃん」によるPR、「埼玉県＝アニメの聖地」のイメージを定着させる。 エ アニメの聖地創造・活性化事業 アニメの聖地サミットの開催(10月頃)。また、(一社)アニメツーリズム協会や地域との連携を図っていく。  (3) 事業効果 (一社)アニメツーリズム協会等とも連携し、国内外のアニメファンを埼玉県に呼び込むとともに、県全体でアニメ関連事業を展開し、「埼玉県＝アニメの聖地」のイメージの定着を図る。これにより、東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、アニメファンの外国人観光客の誘致が見込まれる。 <b>【指標】</b> 県内アニメイベントに参加した年間観光客数 平成27年度：40万人→平成30年度：80万人  (4) 補正予算の概要 事務経費の節減による執行残及び国庫補助金の内定増による財源更正					
<b>2 事業主体及び負担区分</b> (県10/10)									
<b>3 地方財政措置の状況</b> なし									
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> 9,500千円×3.5人=33,250千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の予算額
決定額	△675	国庫支出金	1,364					△2,039	32,708
現計額	33,383		4,336					29,047	